

副操縦士昇格直後から始まる機長への道 (機長養成講習会)

理事 根本 裕一 事務局 齋藤 幸雄

副操縦士の方を中心とした恒例の機長養成講習会を「大阪・福岡・沖縄」で開催しましたのでご報告いたします。

ご協力を頂きました、航空従事者試験官、運航審査官をご紹介します。

大阪開催

平野前任航空従事者試験官・坂本運航審査官
福岡開催

猪狩首席運航審査官

沖縄開催

吉田航空従事者試験官、山宮運航審査官

当講習会ではより多くの試験官、審査官に参加して頂き、参加者の皆さんとの交流の場にすることも、目的に開催しています。

副操縦士の皆さん、昇格に向けた準備をされていますか？

機長になることは副操縦士として昇格したその時から準備が始まっています。

- ・正しい訓練目標の設定
- ・厳しい訓練を課しているか
- ・自己分析は十分ですか
- ・試験官、審査官対策は必要ですか

次に根拠を知ることです。

例えば酸素マスクが必要になった際、チェックリスト通りにすぐかぶりすぐに吸引を開始すると肺はどうなるか、などといったことを考えたことがあるか、という厳しい指摘もありました。

各科目に課せられた目的を十分理解した上で、いずれ来る機長昇格の日を目指して日々の準備することが大切です。

最後に試験や審査等で良く聞く質問は、

何で機長になりたいのか？ 目的は？ 目標は？ ご自身でもう一度よく考えてみてください。

当機長養成講習会は、機長昇格を目前に控えた方が対象というイメージがありますが、副操縦士昇格直後の方にも参加して頂きたい講習会です。某審査官も同様の意見をお持ちでした。

タイトルを多少柔軟に変えておりますので多くの皆様のご参加を心よりお待ち申し上げております。

アンケートより参加者の声をご紹介します。

- ・機長昇格訓練に向けて、これまでの自分の考え方、姿勢が正しかったと思う部分は自信を持てました。
- ・早い段階で聞くことでその有効性は増すと思います。

最後にこんな声も……

- ・直接後輩にも伝えていきますが、とっつきにくいタイトルなど講習会のタイトルを変更するか、工夫して宣伝する必要がある。

来年度につきましても企画開催をいたしますので、パイロット誌、ホームページ等をご確認ください。以上

